

平成 21 年 3 月 31 日版 森芳孝  
平成 21 年 4 月 2 日追加 境武志  
平成 21 年 4 月 3 日追記 佐藤政則  
平成 21 年 4 月 7 日修正 森芳孝

日本物理学会 2009 年春季大会（立教大学）  
ビーム物理領域インフォーマルミーティング（ビーム物理研究会総会）議事録

日時：2009 年 3 月 28 日(土)17 時 30 分～19 時 30 分

場所：立教大学本部キャンパス（Z B 会場）

出席者（敬称略）：鎌田（領域代表）、佐藤、森(芳)、境、神門、森(道)、浜、小滝、平田、大熊、上坂、中村、宮本、岡本、柏木、羽島、野田(章)、大隈、藤田、川瀬、浦川、藤田(真)、栗木、想田、庄司、岩下、堀川 他

司会：佐藤政則、書記：森芳孝、境武志

(内容)

- I. 前回議事録確認
- II. 報告事項
  - A. 物理学会ビーム物理領域関連
  - B. 加速器学会関連
- III. 審議事項
  - A. 物理学会ビーム物理領域関連
  - B. 加速器学会関連
  - C. ビーム物理研究会
  - D. 研究会組織
- IV. その他

## I. 前回議事録確認の確認

別添に沿って確認が行われた。

## II. 報告事項

### A. 物理学会ビーム物理領域

#### 1. 合同シンポなどの提案、採択フローの確認

物理学会年会運営のスケジュールを確認し、夏の世話人会で合同シンポなどの企画提案と担当者について詳細に議論することで一致した。採択に関しては、世話人代表が権限をもつことが確認された。

#### 2. 合同セッションのありかた(特に領域 2)

世話人が出席した領域 2 役員会でなされた議論が紹介され、今後領域 2 とは基本的にデフォルトで合同セッションを設ける旨が確認された。秋の分科会のときにレーザープラズマ担当世話人(代理人も可)どうしの顔合わせの機会を設ける旨が確認された。

#### 3. 一般講演数の推移と増加への働きかけ

過去 5 年間の一般講演数の推移が報告された。

開催日時	2009 年春	2008 年春	2007 年秋	2006 年春
開催大学	立教大	近大	北大	松山/愛媛大
一般講演数	46 件	43 件	41 件	70 件

(コメント)

#### (ア)講演数の減少について

- ・加速器学会へ発表件数が移行したのではないか。
- ・加速器学会では敷居は低めだが、物理学会は敷居が高いのではないか。
- ・学生数の減少は大きい。

#### (イ) 講演数の増加にむけて

- ・コンベンショナルな加速器の研究者が講演したい雰囲気を作る。
  - ・物理学会で発表するメリットを説明する。
  - ・学生がいる研究室は発表数増加が期待されるが、旅費のサポートが重要である。
  - ・ノルマを決めてはどうか。
  - ・講演数が多くなる場合、パラレルセッションの懸念がある。
- 今後も議論を継続することで一致した。

#### 4. 若手奨励賞推薦枠数について

領域代表より、若手奨励賞推薦枠数 2 件を確保した旨報告があった。

#### 5. 次回(2010 年春)物理学会の企画について

次回物理学会年会の企画提案が報告された。

領域 10 に代表される他領域との合同セッションは積極的に推進する。

医学セッションは、毎年開催してきたため慎重に検討する。

## B. 加速器学会

### 1. 加速器学会積極参加に向けた今夏加速器学会プログラム編成紹介

加速器学会プログラム編成の紹介があり、参加へ向けた呼びかけがなされた。

## III. 審議事項

### A 物理学会ビーム物理領域

#### 1. 今秋の物理学会分科会への方針について

2009年物理学会秋季大会には領域として一般講演は行わない(一般講演は募集しない)ことので了承を得た。

#### 2. 次期ビーム物理領域世話人候補

2009年11月からの世話人として、日本原子力機構の森道昭氏が了承された。

### C ビーム物理研究会

#### 1. 英語標記名

ビーム物理研究会の英語名を **Japanese Beam Physics Club** とするを了承を得た。

#### 2. 日韓中合同ワークショップ

9/7～9/11に中国で開催する予定の日韓中合同ワークショップにおいてビーム物理セッションを設ける提案があり、ビーム物理研究会が協賛することので了承を得た。学生への旅費サポートなどを検討している旨が報告された。

事務局に物理学会の共催を得る方向で動きかけることが議論された。

### D 研究会組織

#### 1. 新年度研究会世話人リスト承認について。

新年度研究会世話人世話人の承認を得た。

#### 2. 無効メールアドレス処理と退会取扱について

無効アドレス(半年)の人は自動的に退会扱いとすることを承認した。

#### 3. 副会長の交代及び新年度の体制

副会長に熊谷氏から浜氏への交代の承認を得た。

新年度の体制は以下の通りである。

期間	代表	副代表
2008年10月—2010年9月	鎌田 進	熊谷 教孝/浜 広幸 (2009年4月より交代)

期間	世話人
2008年5月—2009年4月	佐藤 政則(現)
2008年11月—2009年10月	森 芳孝(現)
2009年5月—2010年4月	境 武志
2009年11月—2010年10月	森 道昭

世話人任期前の半年は見習いとして、任期後の半年はアドバイザーとして世話人活動に参加を願う。

E. その他

ビーム物理研究会の学生獲得へむけた働きかけについて議論がなされた。

学生賞の設立などについて提案があった。

島津製作所 藤田 真氏より、ビーム物理領域で電子顕微鏡関連の発表をしたい旨の報告があり、拍手で賛同された。

次回は 2009 年 8 月の加速器学会中に開催する。

以上